

6月30日

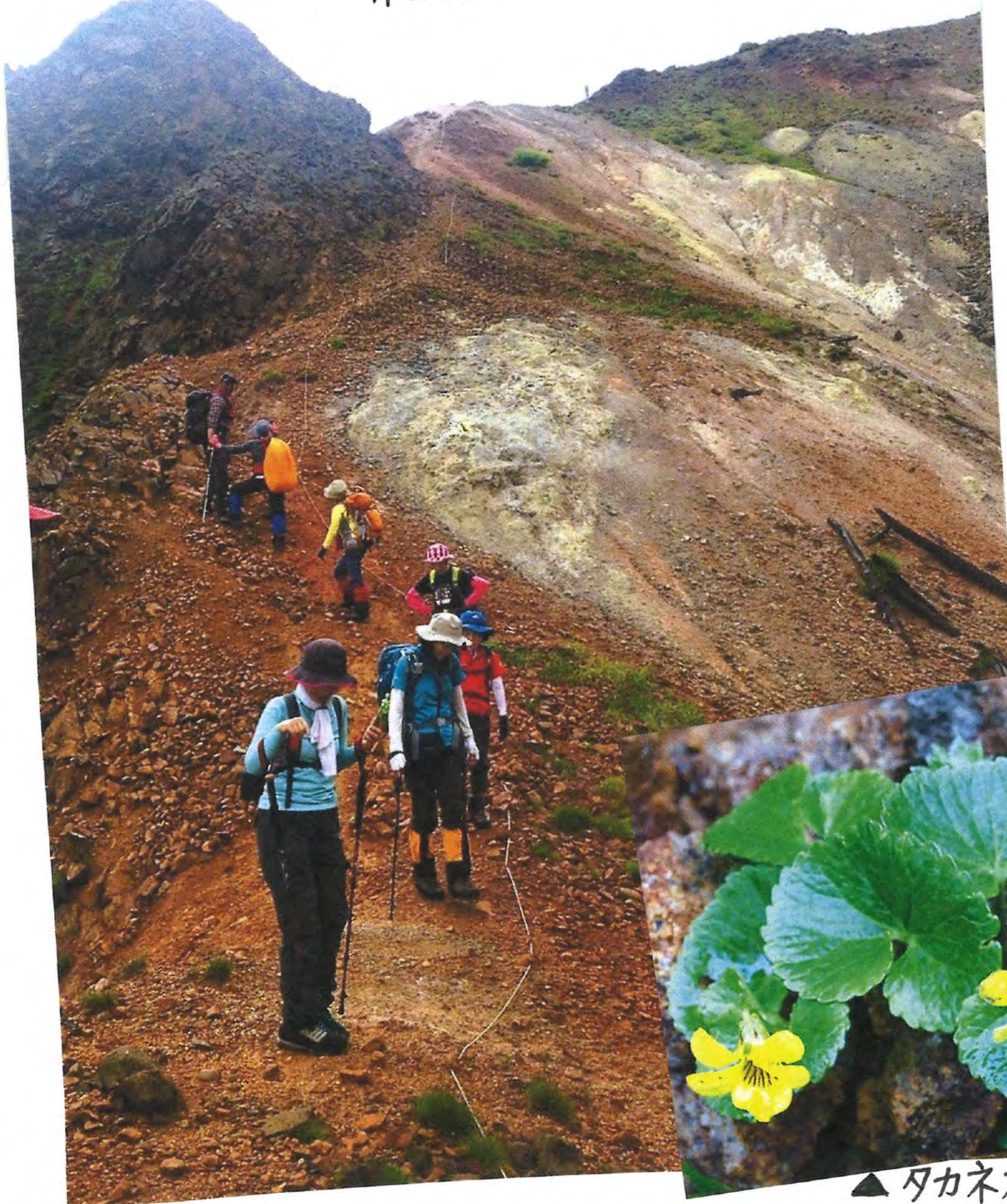
岩手山に登ったよ!

今日は中腹までは  
良い天気。山頂だけ  
風が強くて雨降りでした。

ここは岩手山のカルデラ湖の1つ「御苗代湖」。  
水がとても透きとおっていて周りは何の音もしません。  
たぶん、シシ神様が棲んでいるよ!



▼ 大地獄谷... 黄色く見えるところは硫黄の  
結晶が地表に出ています。



ウラジロヨウラク... ツツジの仲間で、  
硫黄が吹き出しているような、他の植物には  
厳しい土地を好んでかわいい花をつけます



▲ 夕カネスミレ



# 今日のコース

山頂付近は雨風が強かったので、希望者だけ登頂。  
私は避難小屋で待ってるチームでした。

七滝(6:00) → 湯華採取場(7:25) → 大地獄(7:56) → 大地獄分岐(8:34)  
→ お花畑(9:00) → 御苗代湖(9:14) → 屏風岩(10:48) → 平笠不動避難小屋  
(11:14) → 岩手山山頂(12:05) → 平笠不動避難小屋(12:40) **休憩** → 出発(13:20)  
→ ツルハシ分岐(14:13) → 第1噴出口(15:00) → 焼走り登山口(17:30)

(やけはしり)

## 焼走り熔岩流はね

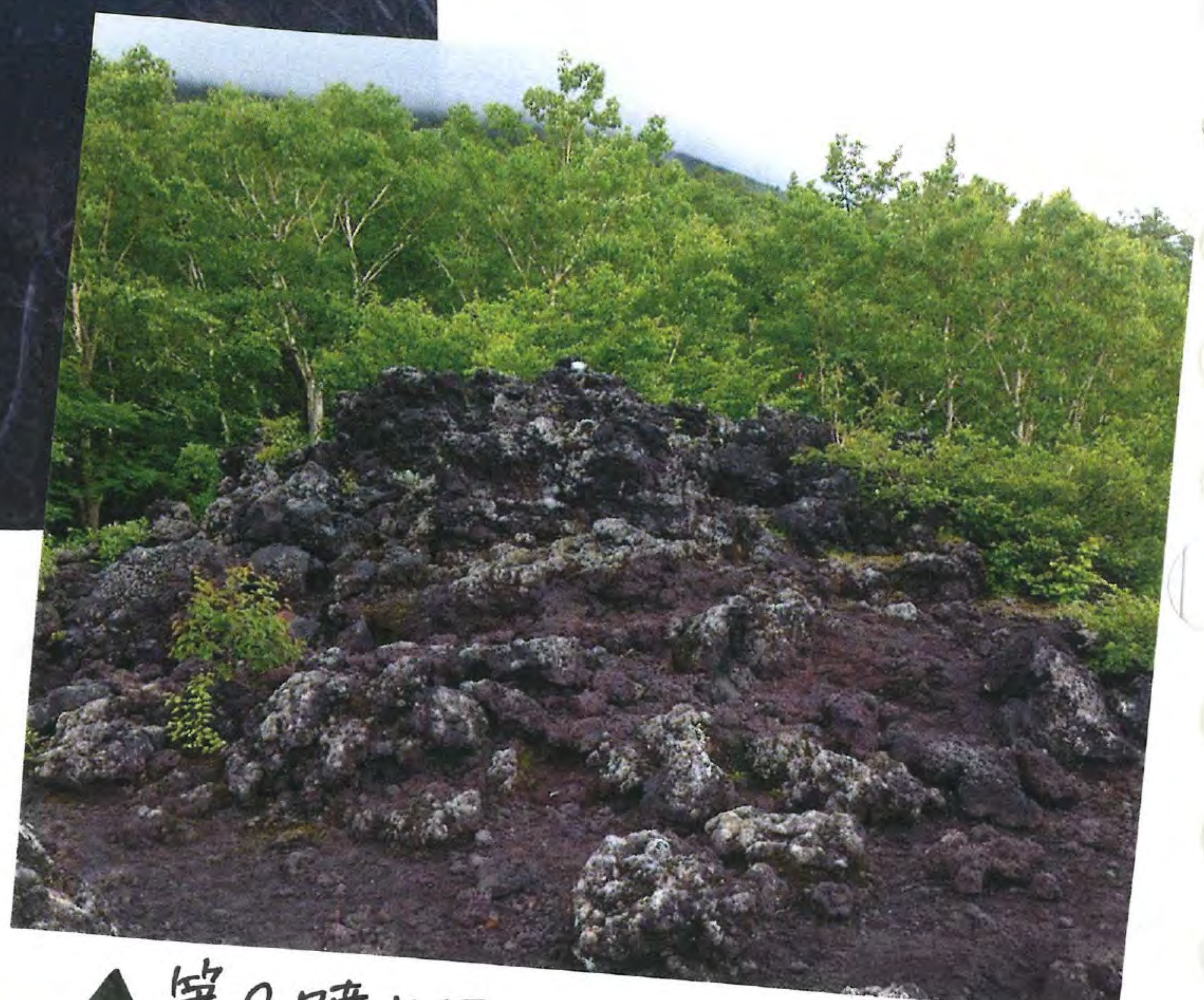
今から約290年前の1732年(江戸時代)の噴火で  
岩手山の中腹(標高1,200m)から噴出した熔岩流です。

全長は3.4km、最大幅は1.5km、熔岩の  
深さは深いところで10m近くあります。

昭和27年に特別天然  
記念物に指定されて  
います。



熔岩流の上には約1kmの自然散策路が  
整備されています。おすすめの散策シーズンは  
春と秋。真夏は暑くてあつくて... 鉄板焼に  
される気持ちです(笑)。歩くときはサンダルは  
やめましょう。できれば「長ズボン」がいいです。  
転ぶとケがしちやいます。



### ▲ 第2噴出口

ここから熔岩が噴出して焼走りが  
できました。登山道を登っていくと、  
ここで熔岩の上に立て風にあたると  
最高に気持ちいい場所です。景色も  
きれいなので、お弁当を食べながら過ごす  
のもおすすめ!

岩手山の山頂まで行かなくても、ユマクサ  
だけ観察しに行く往復5時間程度の  
トレッキングも楽しいですよ♪







登るとき滑るので  
トッキングポールがあると  
だいぶ楽だよ

第1噴出口を過ぎると、  
コマクサの大群落が見れます。  
登山道のすぐ近くまで生えて  
いるので、写真とるときは  
周りの砂石礫を崩さないように  
気をつけましょう。

コマクサが咲いてる  
あたりからの景色

三ツ森山のまじゅうは  
人が住んでいる地域

焼走りができたとき、  
噴出した熔岩流は  
麓の3つの小高い山  
「三ツ森山」が壁に  
なって止まりました。  
おかげで人の暮らす  
地域には災害が  
及ばず、七くたつ人も  
ありませんでした。



ハイロキゴケ  
ゴケって言うけど  
本当は地衣類(菌類と藻類が共生している)です。

## 熔岩に生えてる植物

シモフリゴケ  
乾燥した場所に強く、秋になると  
霜が降ったように白っぽくなります。







# 花言葉は「高嶺の花」よ。

別名、「高山植物の女王」とも呼ばれるわよ！

登山道のすぐそばに咲いているのが  
岩手山のコマクサの魅力ですねー。



コマクサはお花の咲いている、地面から上の部分は10cmくらいしかたふいののですが、根っこは長いもので1m以上に伸びるものもあります。

コマクサはかつて薬として採取されすぎたことで絶滅の危機に陥った時期があります。しかも、コマクサの咲いている場所は大体が活火山の上！一度噴火すると群落は一気に消滅してしまいます。

岩手山は本州一の規模といわれるくらい、コマクサがたくさん咲いていますか、自然遷移（自然に森を回復しようとする流れ）によって、木が多くなってきています。もしかしたら数十年先には今のような群落は見られなくなるかもしれませんね。



# かわいいけど、 毒があります

かわいい花にも葉っぱにも根にも毒があります。モルヒネのような成分で体温が下がったり、呼吸や心臓が麻痺するんだとか。

その昔は高山に咲く靈験あつたかな薬草とされていた時代もあるそうで、長野にはこんな伝承が残っています。

## 御嶽山のコマクサ

御嶽山のふもとに貧しい母子が暮らしておりました。ある日、一人娘が病気になる。薬を買うお金もなく困った母は不曾御嶽神社に願かけにお参りしました。すると「御嶽山の頂に咲く美しい桃色の花を娘に飲ませなさい」とのお告げがあり、その通りにしたところ、娘の病は快復しました。コマクサは「<sup>おこまぐさ</sup>御馬草」と呼ばれ、貴重な薬として大切にされました。



◆ これは岩手山のコマクサ





# 今日出会った お花さんたち

▼ハクサンシヤクナゲ



▲ベニバナイチヤクソウ

明日から7月だけど...

お花見 

できたよー

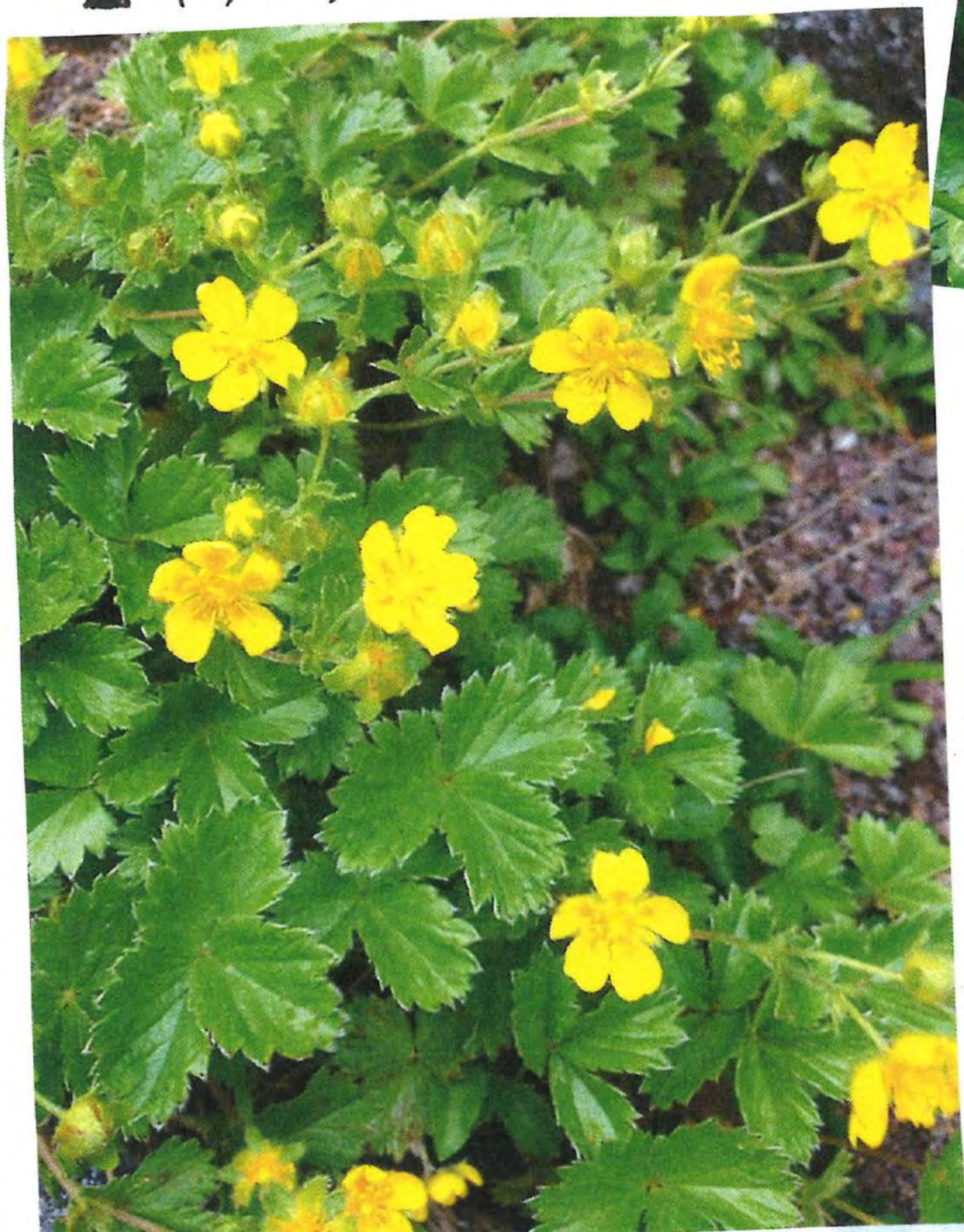


▲イワブクロ

▼ミネザクラ(8合目付近)



▲イワヒゲ



▲ミヤマキンバイ

▼ミネウスユキソウ







▼シラネアオイ

◀コバケイソウは

**3~4年に1回**

しかお花を咲かせ  
ません。今年は  
当たり年。3年後  
また咲くといいよ♪

▼ミヤマハンショウヅル



▼イワカガミ



▼ウコンウツギ

ムミンの

**によろによろ** みたいよギンショウソウ



▶ムシトリ  
スミレ







雨が降ると透明になる  
不思議なお花

# サンカヨウ

『<sup>カヨウ</sup>荷葉』とは中国ではハスの花のことです。山に咲いているハスのようなお花なので、**山荷葉**という名前が付けられました。

晴れているとき 



雨のあと 

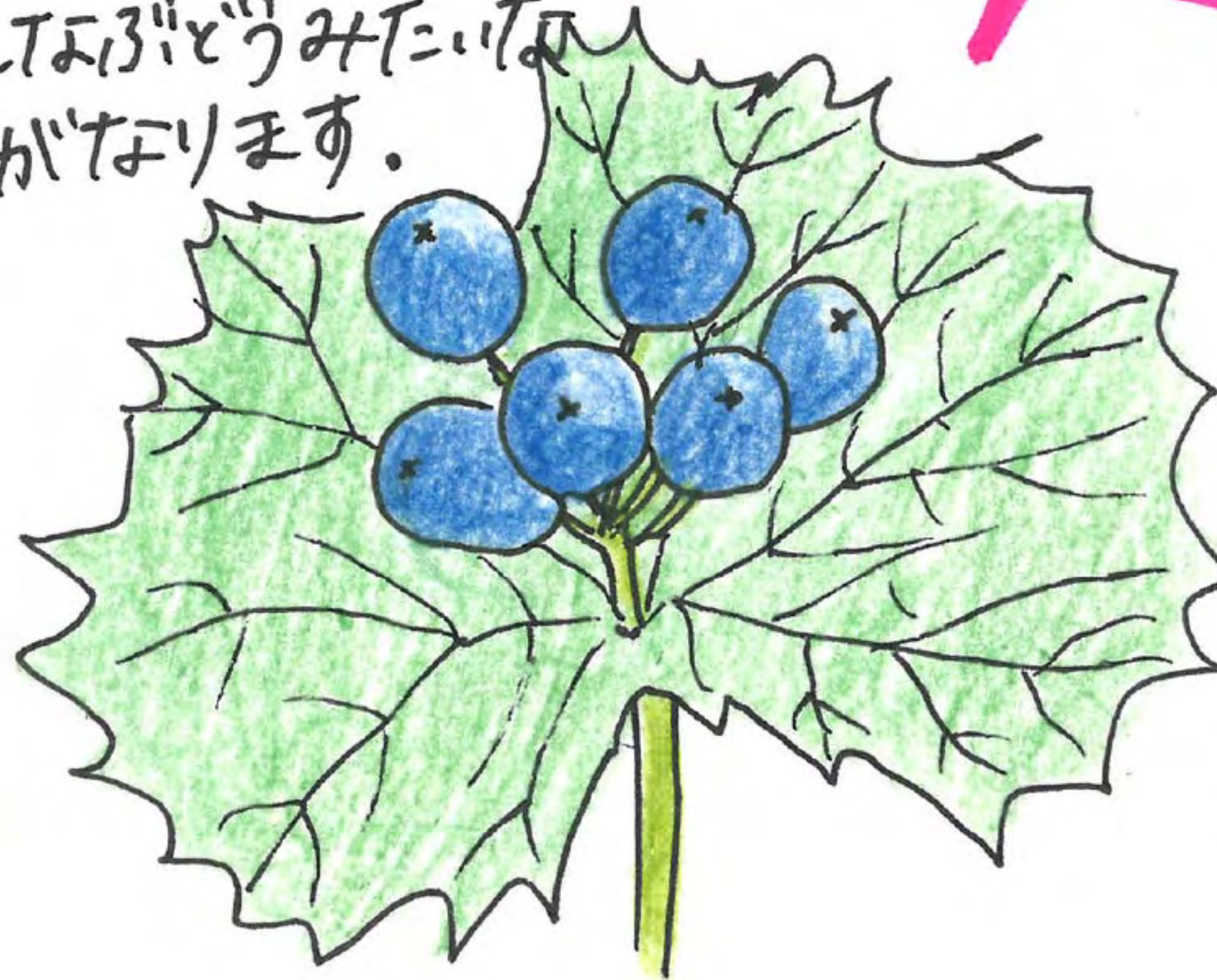


雨が降り始めて  
数時間すると  
だんだん花びらが  
透けてきます。



ちなみに  
実は食べられ  
ます

7月下旬頃には  
こんなふうに実が  
なります。



甘い味が  
します。  
たべてみる  
ときは国立  
公園の外で  
試してみてくださいね!

